

- 問1 江戸時代中期、幕府の財政難を解決するために行われた長崎貿易に関する政策について、新井白石と田沼意次の手法の違いを説明したものとして適切なものはどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）

1. 新井白石は長崎貿易を完全に禁止して自給自足を目指し、田沼意次はキリスト教の布教を認めることでヨーロッパ諸国との貿易を再開した。

2. 新井白石は積極的な輸出によって海外の銀を取り込み、田沼意次は鎖国体制を完成させるためにオランダ船の来航を制限した。

3. 新井白石は金・銀の国外流出を防ぐために貿易額を制限し、田沼意次は銅や俵物の輸出を拡大することで幕府の収入を増やそうとした。

4. 新井白石は株仲間の結成を奨励して商業を統制し、田沼意次は農村の復興を最優先して長崎貿易を縮小させた。
- 問2 田沼意次の政治が終わりを迎え、彼が失脚する要因となった社会情勢について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 浅間山の噴火や冷害による「天明のききん」が発生し、一揆や打ちこわしが全国に広がった

2. 飢饉の最中に大塩平八郎が大阪で乱を起こし、幕府の無策に対する批判が最高潮に達した

3. ペリーが率いるアメリカの艦隊が来航し、開国を認めたことに対する反対運動が激化した

4. 極端な動物愛護を命じた生類憐れみの令により、武士から庶民まで多くの人々が不満を抱いた
- 問3 1600年に起こった関ヶ原の戦いで勝利を収めたのち、1603年に朝廷から征夷大将軍に任命され、江戸幕府を開いた人物として正しいものを選択肢から選びなさい。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 豊臣秀吉

2. 徳川家康

3. 織田信長

4. 足利尊氏
- 問4 江戸時代には五街道などの陸上交通網が整備され、物流だけでなく情報の伝達スピードも向上しました。幕府の公用文書や民間の手紙、あるいは現金などを運ぶため、宿場ごとに中継しながら走り、江戸と地方を結んだ輸送制度や、その業務に携わった人々の呼称として適切なものを選びなさい。（2020年 香川県公立入試 類似）

1. 両替商

2. 蔵元

3. 飛脚

4. 問屋
- 問5 江戸時代、伊勢出身の商人が江戸に開店し、それまでの商習慣とは異なる画期的な販売方法によって大きな成功を収めた呉服店とその一族の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）

1. 三井家と越後屋

2. 平清盛と三井屋

3. 織田信長と越後屋

4. 足利義政と越後屋
- 問6 江戸時代の文化において、井原西鶴が著した「浮世草子」が、それ以前の文学作品や後の時代の「読本（よみほん）」と異なっている点はどこにありますか。（2026年 大阪府公立入試 類似）

1. 町人の欲望や金銭への執着など、人間のありのままの姿を写實的に描いた点。

2. 勧善懲悪や道徳的な教訓を重視し、歴史上の人物の活躍を壮大に描いた点。

3. 地方の農村で行われていた伝統的な行事や民話を、口承文学としてまとめた点

4. 武士の忠義を主題とし、封建的な社会秩序を維持することを目的とした点。
- 問7 江戸幕府が大名の領地配置を決定する際、東北や九州などの遠隔地に特定大名を配置した理由として、歴史的背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 長野県公立入試 類似）

1. 関ヶ原の戦い以降に服従した大名が反乱を起こした場合に、江戸へ攻め上るのを遅らせるため

2. 古くから仕えてきた大名を要所に配置し、朝廷による幕府への干渉を物理的に遮断するため

3. 地方の貿易港を独占的に管理させ、幕府の財政を潤すための税を効率的に徴収するため

4. 新田開発が遅れている辺境の開拓を、忠誠心の高い大名に命じて国力を増強させるため
- 問8 田沼意次が推進した重商主義的な政策のうち、長崎貿易において金や銀の流出を防ぎ、幕府の財政を潤すために取られた手段として正しいものはどれですか。（2016年 滋賀県公立入試 類似）

1. 海外からの生糸の輸入を大幅に増やし、国内の絹織物産業を活性化させた。

2. 銅や「俵物」と呼ばれた海産物の輸出を奨励し、外貨を獲得しようとした。

3. 鎖国をさらに強化してオランダ船の来航を制限し、貿易額を最小限に抑えた。

4. 全国の農民に商品作物の栽培を禁止し、米の輸出のみを行うよう命じた。
- 問9 18世紀後半、ロシアの使節ラクスマンが北海道の根室に来航した背景や目的について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国大統領の親書を携え、日本の開国と捕鯨船の補給を目的として来航した

2. キリスト教の布教を目的として、宣教師ザビエルを同行させて日本との接触を図った

3. 伊勢の船頭であった大黒屋光太夫ら漂流民の送還を名目に、日本との通商を求めた

4. 火縄銃の製法と引き換えに、南蛮貿易の開始を戦国大名に申し入れた
- 問10 江戸時代の交通の要所であった大井川には当時橋がかけられておらず、旅人は人の肩や連台に乗って川を渡る「川越し」を行っていました。こうした各地の旅の様子を滑稽に描き、化政文化期に庶民の間で大流行した作品『東海道中膝栗毛』の作者は誰か。（2025年 京都府公立入試 類似）

1. 井原西鶴

2. 十返舎一九

3. 松尾芭蕉

4. 近松門左衛門
- 問11 フランス革命の広がりを恐れた周辺の君主国による軍事干渉を退け、国民から英雄として迎えられた人物が、占領地や自国で実施した政策の説明として最も適切なものはどれか。（2023年 香川県公立入試 類似）

1. 独立戦争を指導し、イギリスからの独立を果たして初代大統領となった

2. 王権神授説を唱えて、国王による絶対王政を復活させた

3. 議会派を率いてピューリタン革命を成功させ、共和政を樹立した

4. 私有財産の不可侵や法の前の平等などを定めた法典を公布した
- 問12 17世紀前半の日本の対外関係において、1613年頃から続いたオランダの来航が、1641年以降も長期間にわたって継続された理由を説明したものとして、最も適切な記述を次の中から選びなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. 日本国内で唯一、銀の輸出を管理する権利を幕府から与えられていたため。

2. 江戸幕府との間に正式な同盟を結び、軍事的な支援を約束していたため。

3. 布教を目的としないことを条件とし、幕府の情報収集に協力する体制をとったため。

4. イギリスやスペインとの競争に勝利し、長崎の出島を自領として租借したため。
- 問13 17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの上方を中心に、経済力を蓄えた町人の生活や感情を反映して栄えた文化を何といいますか。（2016年 和歌山県公立入試 類似）

1. 元禄文化

2. 桃山文化

3. 東山文化

4. 化政文化